

授 業 科目名	教育相談		開講年次	2	単位数	2
担当形態	単独	教員の免許状取得のための必修科目				
科目区分	道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目					
各科目に含めることが必要な事項	進路指導及びキャリア教育の理論及び方法					
サブタイトル	中・高等学校における教育相談概論と方法			担当者	柳生 和男	
授業概要	【概要】 校内暴力、不登校、いじめなど現代の児童・生徒の問題行動は多岐にわたる。問題行動の指導は、特別活動や学校行事等を通して集団の力を活用する方法と教育相談の技法を活用して個々人へ関わる指導方法がある。学校教育相談は、治療的な指導だけではなく、児童・生徒の発達の側面に力点を置いて行われる。カウンセリングの技法を活用した学校教育相談の概論及び具体的方法について講義する。					
	【到達目標】 カウンセリング及び学校教育相談の理論や技法について理解をする。さらに、いじめや不登校、校内暴力等の問題行動発生の要因を考察し、その予防や解決策、治療方法等を理解する。					
履修条件	特になし					
教科書・ 参考書	【教科書】 必要によりプリントを用意する 【参考書】 参考書等は随時紹介する					
授業回数	授業内容					
1	ガイダンス＝教育相談概論					
	予習：学校教育相談について予習する			復習：学校現場における今日的課題について整理する		
2	児童・生徒の問題行動の現状（いじめ、不登校、校内暴力、高校中退など）					
	予習：問題行動について調べる			復習：問題行動の捉え方をまとめる		
3	問題行動発生の心的要因（本人、家庭的要因）					
	予習：なぜ問題行動を起こすのか考える			復習：問題行動の心因を理解する		
4	問題行動発生の心的要因（学校、社会的要因）					
	予習：環境と行動について調べる			復習：環境と行動、発生要因を整理する		
5	カウンセリング概論					
	予習：カウンセリングの発達の歴史を考える			復習：カウンセリング発達の歴史をまとめる		
6	カウンセリングの方法（個別の教育支援計画について）					
	予習：個別の教育支援計画の策定とその意義について調べる			復習：個別の教育支援計画の作り方について整理する		
7	学校教育相談の方法					
	予習：学校における相談活動について考える			復習：具体事例を振り返り、学校での進め方を整理する		
8	保護者支援の方法					
	予習：保護者支援の方法について調べる			復習：モンスターペアレンツ論を整理する		
9	生徒理解の方法					
	予習：生徒理解の方法について調べる			復習：生徒理解の方法を整理する		
10	教育相談実施上の注意点について					
	予習：転移と逆転移について調べる			復習：実施上の注意点をまとめる		
11	教育相談の事例研究（模擬ケース会の演習）					
	予習：教育相談の支援事例について調べる			復習：模擬ケース会についてまとめる		
12	発達障害の理解と支援					
	予習：発達障害の定義と学校現場の課題について調べる			復習：発達障害についてまとめる		
13	不登校生徒の理解と指導					
	予習：不登校生徒の状況について調べる			復習：不登校生徒への具体的対応についてまとめる		
14	いじめへの予防と対応					
	予習：いじめの実際について調べる			復習：いじめの発生要因及びその対応についてまとめる		
15	教育相談の年間指導計画の作成					
	予習：学校における教育相談計画について調べる			復習：年間指導計画の在り方について整理する		
評価方法	① 授業への参加態度や貢献度による評価 （20%） ② 2回の提出論文（各回50点）による評価 （80%）					
評価基準	① 授業時間の3分の1以上欠席した者は、試験資格を失う。 ② 上記授業内容についてよく理解し適切に表現できた者には「S」または「A」を、理解や表現に不適切な点がある者には、その程度により「B」または「C」を、理解自体が不十分な者には、その程度に応じて「D」または「E」とする。評価不能な場合、「F」とする。					
その他	特になし					